

矢祭町
まちづくりに関する
アンケート調査
結果報告書

目次

第1章 調査の概要.....	1
1. 調査の目的	1
2. 調査対象及び調査の方法	1
3. 回収状況	1
4. 報告書の見方	1
第2章 町民アンケート調査結果.....	3
あなた（調査票の宛名）ご自身について	3
矢祭町について	5
矢祭町の将来のイメージと今後のまちづくりの方向性について	12
人口減少社会におけるまちづくりについて	19
地域活動、町民参加・町民との協働によるまちづくりについて	21
結婚について	28
出産・育児について	33
働くことについて	37
第3章 中学生アンケート調査結果.....	51

第1章 調査の概要

1. 調査の目的

本調査は、次期「矢祭町総合計画」「矢祭町総合戦略」の策定にあたり、社会移動（転入・転出）、雇用、結婚・出産・子育て等や、まちづくり全般に対するお考えを把握し、計画策定の基礎資料とすることを目的に実施しました。

2. 調査対象及び調査の方法

調査対象及び調査の方法は次のとおりです。

調査対象	配布・回収方法	配布期間
16歳以上75歳未満の町民 (1世帯につき1票)	郵送配布・回収	令和2年7月1日～ 令和2年7月31日
矢祭中学校に通う生徒 (1・2・3年生)	学校配布・回収	令和2年6月15日～ 令和2年6月30日

3. 回収状況

回収結果は次のとおりです。

調査	配布数	回収数		回収率
		有効回収数	白票	
町民アンケート	1,674票	770票	1票	46.1%
中学生アンケート	127票	125票	2票	100.0%

4. 報告書の見方

◇各設問の設問文やカテゴリー（選択肢）等について、その意味を損なわない程度に表現を簡略化している場合があります。

◇必要に応じ、設問文に続いて、次の2つのデータを並べています。

・単数回答、複数回答、記述回答の別

単数回答：「1つに○」など選択肢を1つ選ぶ質問形態

複数回答：「あてはまる番号すべてに○」など2つ以上の選択を選ぶ質問形態

記述回答：文字記述回答

・当該設問の回答対象者（限定設問である場合のみ）[例：【転入者限定】]


◇各グラフの“n”は、当該設問に回答すべき方（回答対象者）の人数を示しています。

◇集計結果のグラフ・クロス表側における“無回答”とは、当該設問への回答なしの他、

回答規則違反（例えば、単数回答の設問における複数回答など）の件数（票数）を示しています。

◇グラフ・表には、原則として各集計数の総回答対象者数に対する比率を表示しています。

◇集計は、小数点第2位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。

◇クロス集計表は、トップ1項目のセルに [] で着色しています。